		·			<u>単位(円)</u>				
現った。					改 定				
占用物件			単位	占用料	占用物件		単位	占用料	
	第一種電柱		- 1本につき 1年	1,940円		第一種電柱			1,920円
電柱	第二種電柱			2,980円	電柱	第二種電柱			2,950円
	第三種電柱			4,020円		第三種電柱			3,980円
電話柱	第一種電話柱			1,730円		第一種電話柱		1本につき 1年	1,720円
	第二種電話柱			2,770円	電話柱	第二種電話村	Ì		2,740円
	第三種電話柱			3,810円		第三種電話柱			3,770円
その他の柱類(支線柱)				170円	その他の柱類			]	170円
変圧塔その他これ	れに類するもの	)及び公衆電話所	1/17/1-02-1/5	3,460円	変圧塔その他これに類するもの及び公衆電話所		・1個につき1年	3,430円	
郵便差出箱及び	信書便差出箱		・1個につき1年	1,450円	郵便差出箱及び信書便差出箱			1,440円	
その他のもの			占用面積1平 方际につき1年	3,460円	その他のもの			占用面積1平方 なにつき1年	3,430円
共架電線その他上空に設ける線類			長さ1~に	17円	共架電線その他上空に設ける線類		長さ1 〜 つき1年	17円	
地下に設ける電線その他の線類			つき1年	10円	地下に設ける電線その他の線類			10円	
路上に設ける変圧器			1個につき1年	1,730円	路上に設ける変圧器			1個につき1年	1,720円
地下に設ける変圧器			占用面積1平方 〜につき1年	1,040円	地下に設ける変圧器			占用面積1平方 なにつき1年	1,030円
						外径が0.07流未満のもの			70円
	外径が0.1メートル未満のもの		- 長さ1 (につき1年 -	100円	水道管、下水 道管、ガス管 その他これら に類するもの	外径が0.07行以上0.1行未満のもの 外径が0.1行以上0.15行未満のもの		4	100円
									150円
	外径が0.1メートル以上0.3メートル未 満のもの			310円		外径が0.15ホス	以上0.2流未満のもの		210円
						外径が0.2行以上0.3行未満のもの 外径が0.3行以上0.4行未満のもの		長さ15元につき1年	310円
									410円
	外径が0.3メートル以上のもの			830円		外径が0.4〜以上0.7〜未満のもの			720円
						外径が0.7氚以上1氚未満のもの			1,030円
						外径が1行以上のもの			2,020円
通路、鉄道軌道、公共駐車場、防火貯水槽その他これらに類する施設で地下に設けられたもの	地下街及び 地下室	階数が1のもの	占用面積1平	Aに0.005を乗じて得た額	通路、鉄道軌 道、公共駐車 場、防火貯水	地下街及び 地下室	階数が1のもの		Aに0.004を乗じて得た額
		階数が2のもの		Aに0.008を乗じて得た額			階数が2のもの		Aに0.006を乗じて得た額
		階数が3以上のもの		Aに0.001を乗じて得た額			階数が3以上のもの		Aに0.007を乗じて得た額
	上空に設ける通路		方流につき1年	3.000	槽その他これ らに類する施 設で地下に設 けられたもの	上空に設ける	通路	たにつき1年	3,890円
	地下に設ける通路			2,280円		地下に設ける通路			2,330円
	その他のもの			3,460円	1751072007	その他のもの			3,430円
競技会、集会、展示会、博覧会その他これらに類する 催しのため設けられる仮設工作物及び露店			占用面積1平 方际につき1日	76円	競技会、集会、展示会、博覧会その他これらに類す る催しのため設けられる仮設工作物及び露店			占用面積1平方 なにつき1日	80円
その他の物件又は工作物				760円	その他の物件又は工作物		占用面積1平方 、 添につき1月	780円	
工事用板囲、足場、詰所その他の工事用施設			占用面積1平 方际につき1月	760円	工事用板囲、足場、詰所その他の工事用施設 土石、竹木、瓦その他工事用材料の置場			780円	
土石、竹木、瓦その他工事用材料の置場			ノコトルニー ノロ・ガ	760円				780円	
——————————————————————————————————————			1						

## 備 考

- 1 第一種電柱とは電柱(当該電柱に設置される変圧器を含む。以下この項において同じ。)のうち3条以下の電線(当該電柱を設置する者が設置するものに限る。以下この項において同じ。)を支持するものを、第二種電柱とは電柱のうち4条又は5条の電線を支持するものを、第三種電柱とは電柱のうち4条又は5条の電線を支持するものを、第三種電柱とは電柱のうち4条又は5条の電線を支持するものを、第三種電柱とは電柱のうち6条以上の電線を支持するものをいう。
- 2 第一種電話柱とは電話柱(電話その他の通信又は放送の用に供する電線を支持する柱をいい、電柱であるものを除く。以下この項において同じ。)のうち3条以下の電線(当該電話柱を設置する者が 設置するものに限る。以下この項において同じ。)を支持するものを、第二種電話柱とは電話柱のうち4条又は5条の電線を支持するものを、第三種電話柱とは電話柱のうち6条以上の電線を支持するもの をいう。
- 3 共架電線とは、電柱又は電話柱を設置する者以外の者が当該電柱又は電話柱に設置する電線をいう。
- 4 Aは、近傍類似の土地の時価を表すものとする。
- 5 占用面積若しくは占用物件の面積若しくは長さがO. O1平方メートル若しくはO. O1メートル未満であるとき又はこれらの面積若しくは長さにO. O1平方メートル若しくはO. O1メートル未満の端数があるときは、その全面積若しくは全長又はその端数の面積若しくは長さを切り捨てて計算するものとする。
- 6 占用料の額が年額で定められている占用物件に係る占用の期間が1年未満であるとき又はその期間に1年未満の端数があるときは月割をもつて計算し、なお、1月未満の端数があるときは1月として 計算し、占用料の額が月額で定められている占用物件に係る占用の期間が1月未満であるとき、又はその期間に1月未満の端数があるときは、1月として計算するものとする。
- 7 占用期間が1月未満のものについての占用料の額は、この表により算定した額に、100分の10を乗じて得た額(10円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額)を加えた額とする。 8 施行日前から引き続き占用している物件に係る令和7年度以降の各年度の占用料の額については、既占用物件ごとに改正後の条例の規定による当該物件について徴収すべき1年当たりの占用料の 額が当該年度の前年度の1年当たりの占用料の額に1.2を乗じて得た額(以下「調整占用料額」という。)を超える場合には、改正後の条例の規定にかかわらず調整占用料額とする。